



2022年11月4日

各位

会社名 山一電機株式会社  
代表者名 代表取締役社長 亀谷 淳一  
(コード番号 6941 東証プライム)  
問合せ先 取締役兼上席執行役員管理本部長 松田 一弘  
(電話 03-3734-0115)

### 2023年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

直近の業績動向及び現時点での下期見通しを踏まえ、これまで未定としていました2023年3月期の通期連結業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回公表予想 (A) (2022年8月5日公表)	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	円 銭 未定
今回公表予想 (B)	45,750	8,000	8,600	6,000	287.90
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	39,574	8,375	8,746	6,771	319.25

#### 2. 修正の理由

2023年3月期の通期連結業績予想につきましては、期初の見通し時点から経済環境や市場環境が大きく変化しており、顧客における今後の生産動向や為替動向等に基づき事業を取り巻く環境動向を精査し、下期の計画を見直す必要があると判断したため、2022年5月13日に公表いたしました連結業績予想を、2022年8月5日(第1四半期決算公表時)に一旦取り下げ、未定としておりました。

下期につきまして、半導体市場の減速に伴う設備投資抑制、スマートフォンを中心としたモバイル機器市場の低迷等、厳しい状況が予想されますが、半導体不足の改善から自動車市場向け製品の需要回復が予想されます。また、損益面では、エネルギー価格及び原材料費・輸送費の高騰に加え、新工場建築に関わる経費等の支出増加を見込んでおります。

以上の見通しから、2023年3月期の通期連結業績予想を、上表のとおり修正いたします。

なお、連結業績予想の前提となる為替レートは、1米ドル 140円、1ユーロ 140円としております。

(注) 本開示に記載の業績予想は、本開示日現在において当社が入手可能な情報や予測等に基づき作成したものであって、その達成を当社として約束する趣旨のものではなく、実際の業績は様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以上